

創業計画書（事業計画書）

〔記入例〕

お名前

作成年月日：平成 年 月 日

- ・この書類は、ご面談にかかる時間を短縮させるために活用させていただきます。お手数ですが、ご協力のほどお願いいたします。
- ・なお、本書類はお返しできませんので、ご了承ください。
- ・この書類に代えて、お客様ご自身が作成された計画書を提出いただいても結構です。

1 創業の動機・事業の経験等

(1) 今回創業予定の業種	中古自動車販売業	(2) 創業(予定)時期	平成 年 月
(3) 創業されるのは、どのような目的、動機からですか？	<ul style="list-style-type: none"> ・以前から独立したいと思っていた。 ・中古自動車販売業界に長年従事してきた経験を生かしたい。 ・現勤務先からの支援もあり、仕入ルートを確保できた。 ・国道〇〇線沿いに事務所用建物付きの土地が見つかった。 		
(4) 過去にご自分で事業を営んでいたことはありますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を営んでいたことはない。 <input type="checkbox"/> 事業を営んでいたことがあり、現在もその事業を続けている。 <input type="checkbox"/> 事業を営んでいたことがあるが、その事業をやめている。⇒やめた時期 年 月頃		
(5) 本事業の経験はありますか。(お勤め先、勤務年数など創業に至るまでのご経歴)	お勤めの期間	お勤め先(業種等)	
	〇年〇月～〇年〇月	〇〇自動車整備士専門学校卒業	
	〇年〇月～〇年〇月	(株)〇〇自動車販売(自動車販売業)7年勤務	
	〇年〇月～〇年〇月	△△モータース(株)(中古自動車販売業)5年勤務 (現在の月給30万円)	
	〇年〇月～〇年〇月	退職予定(退職金80万円)	
(6) 取得されている資格等	<input checked="" type="checkbox"/> (有) (二級自動車整備士資格(〇年〇月取得)) ・ 特になし		

2 取扱商品・サービス

(1) お取り扱いの商品、サービスを具体的にお書きください。	① 中古自動車販売(走行距離が短く、状態の良い軽自動車を取り揃える。(売上シェア 94%))
	② 自動車部品販売(仕入ルートの活用により、タイヤ・バッテリー等の自動車部品を市価より安く販売する。)(売上シェア 6%)
(2) セールスポイントは何ですか。	<ul style="list-style-type: none"> ・軽自動車の品揃えが豊富。(若者に人気のワンボックスタイプ等) ・ディーラーの試乗車などを安く仕入れることができる。

3 取引先・取引条件

	取引先名(所在地)	シェア	掛取引の割合	回収・支払の条件		取引先名(所在地)	シェア	掛取引の割合	回収・支払の条件
販売先	① 一般個人(国道〇〇線沿い)	%	%	即日 日回収	仕入先	① △△モータース(株)(〇〇市)(現勤務先の仕入先)	30%	100%	末日 翌末日支払
	② ()	%	%	日回収		② (株)××自動車販売(〇〇市)(元勤務先)	30%	100%	末日 翌末日支払
	③ ()	%	%	日回収		③ オークション()	30%	}	即日 日支払
	④ ()	%	%	日回収		④ 一般個人()	10%		即日 日支払
外注先	① ()	%	%	日支払					
	② ()	%	%	日支払					

従業員等	常勤役員の人数(法人の方のみ)	人	人件費支払	給与	ボーナス
	従業員数(うち家族従業員)	1人(1人)		末日	支給月
	パート・アルバイト	0人		翌15日支払	

4 今回事業に必要な資金と調達の方法

今回事業に必要な資金の内訳		金額(千円)	必要資金の調達の内訳		金額(千円)
設備資金 (見積書等添付必要)	店舗、機械、車、備品、家賃(敷金のみ)等が対象です。		自己資金(1)		3,600 千円
	(内訳)	5,000 千円	親、兄弟、知人、友人等からの借入(2)		千円
	・店舗内外装工事(〇〇社見積のとおり)	2,000 千円	借入先 返済方法		
	・車両1台(〇〇社見積のとおり)	1,500 千円	沖繩公庫からの借入(3)		5,000 千円
	・その他備品(〇〇社見積のとおり)	500 千円	元金100千円×72回(年〇.〇%)		
	・保証金	1000 千円	他の金融機関等からの借入(4)		2,000 千円
設備資金の小計(1)		5,000 千円	借入先 返済方法		
運転資金	商品仕入、家賃、人件費等が対象です。	5600 千円	〇〇信用金庫		
	(内訳)		元金30千円×67回(年〇.〇%)		
	・商品仕入	5,000 千円	調達額の合計(5) = (1)+(2)+(3)+(4)		10,600 千円
	・諸経費支払	600 千円			
	運転資金の小計(2)		5,600 千円		
必要額の合計(3) = (1)+(2)		10,600 千円			

合致します

5 事業の見通し(月平均)

単位: 千円

	創業当初	軌道に乗った頃 (年 月頃)	売上高、売上原価、営業費を計算した根拠を記入ください。
(1) 売上高	3200 千円	4500 千円	<創業当初> ①売上高 月間5台販売 60万円/台×5台=3000千円 その他自動車部品等売上 200千円
(2) 売上原価(仕入高)	2400 千円	3380 千円	②原価率 75%(勤務時の経験から)
(3) 売上総利益 (3) = (1) - (2)	800 千円	1120 千円	③人件費 専従者1人(妻) 80千円 家賃 20万円 支払利息(内訳) 500万円×年〇.〇%÷12ヵ月=〇万円 200万円×年〇.〇%÷12ヵ月=〇万円 その他放熱日、宣伝広告費等 250千円 計20千円
(4) 営業費			<起動に乗った後> ①創業時の1.3倍(勤務時の経験から) 少なくとも月間7台販売 60万円/台×7台=4200千円 その他自動車部品等売上 300千円 ②当初の原価率を採用 ③人件費 アルバイト1人増 100千円増 その他の諸経費 70千円増
① 人件費	80 千円	180 千円	
② 地代家賃	200 千円	200 千円	
③ 支払利息	20 千円	20 千円	
④ その他経費	250 千円	320 千円	
合計	550 千円	720 千円	
(5) 差引利益 (5) = (3) - (4)	250 千円	400 千円	← 事業主分(会社組織の代表者等除く)の人件費と借入金の返済元金はここから支払われます。

※ 他に参考となる資料がありましたら、計画書に添えてご提出ください。